



沖縄にもようやく秋の気配が感じられるようになりました。といっても、まだまだ半袖で過ごせる日々が続きます。それでも朝夕に吹く風のやわらかさに、季節の移ろいを感じます。今月は、群馬県高崎市で開催されたNAリージョナルコンベンションに、沖縄からも多くの仲間たちが参加しました。「回復とつながりの祝祭」と題されたその集いでは、全国の仲間と再会し、改めて自分たちの歩みを確かめ合う時間となりました。

また、エイサー公演もご好評をいただき、出演依頼が増えたことで、仲間たちが披露する機会も多くなり、充実した施設生活を送ることができているようです。その他にも、今月は夏の風物詩である花火大会が近隣で開催され、デイケアから観賞できることから、仲間たちが集まって夜空を彩る大輪の花を楽しみました。

日々のプログラムでは、12ステップミーティングを通して一人ひとりが自分と向き合い、「今日一日」を大切に生きる力を育んでいます。これからも皆さまの温かいご支援を力に、共に「回復の道」を歩み続けてまいります。

代表理事 佐藤 和哉

INDEX

P1 巻頭
P2 体験談 (ヨシト)
P3 感謝祭
P4 BBQ①

P5 BBQ②
P6 クレアドール (旧デイケア)
P7 家族会のご案内&活動報告
P8 献金献品の報告



第17回NAリージョナルコンベンションin 群馬

沖縄から参加してきました。



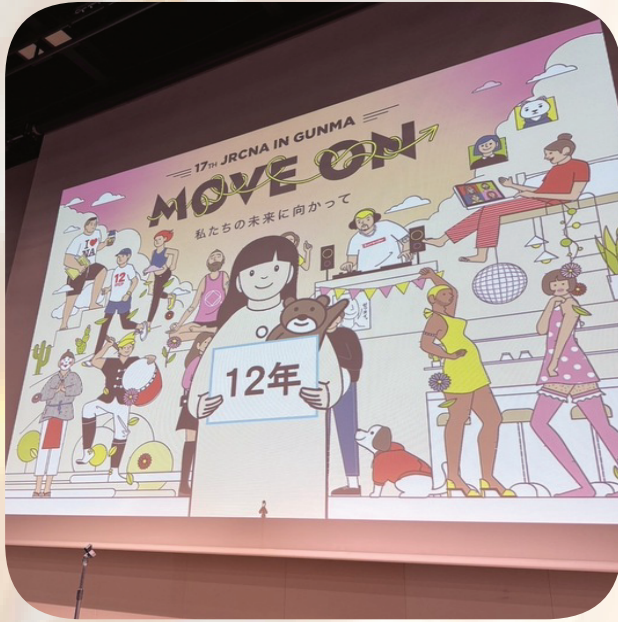
年に一度の依存症の仲間が集まるお祭り「NAリージョナルコンベンション」が群馬県高崎市で開催されました。今年沖縄ダルクからも15名の仲間が参加しました。

NA（ナルコティクスアノニマス）は、主に薬物依存症からの回復を目指す人たちのための自助グループです。アルコールクス・アノニマス（AA：アルコール依存症者のための団体）の流れを受けて1953年にアメリカで始まり、今では世界150か国以上で活動しています。沖縄県内にも11のNAグループが存在し、日々回復の分かち合いを行っています。



そんなNAメンバーが全国から集まる祭典に今年過去最高の参加人数となる1414名の来場者数が記録されました。

近年、有名人の薬物問題がメディアで大きく報道されたりする中で、依存症は「意志の弱さ」ではなく「治療や支援が必要な病気」であるという認識が社会に広がりつつあります。ニュースや行政の啓発活動を通じ、依存症を正しく理解し、偏見ではなく支援につなげる流れが一般の人々の間でも少しずつ定着してきています。



沖縄から参加した仲間たちからも、会場で様々な責任が伴う役割を任される仲間や、メイン会場で自身の体験談を話す仲間もいました。

体験談を聴く仲間達の表情も皆んな真剣で、それぞれが自分自身の中で起こる共感や気付きにも触れる事が出来たのではないかと思います。こうしたコミュニティに参加し続ける、繋がり続けることで私たちの回復は安全で安心な回復の道を歩めることでしょう。

今回コンベンションに初めて参加した沖縄ダルクの仲間達にとって、何か自分自身にとっての気づきに触れる事ができたのではないかと思います。



花火を觀賞しようの会

9月20日(土)宜野湾海浜公園トロピカルビーチ特設会場で「沖縄かなさ花火 supported by セブン-イレブン・沖縄」が開催されました。

なんとこの花火大会を、沖縄ダルクの事業所からキレイに観る事ができます。夏はビーチでの花火大会が多いので、こういった花火大会をデイケアで仲間達のみ集まって、それぞれお菓子や飲み物を片手にワイワイ楽しんでいきます。



農業プログラム速報

浜比嘉島にて農地をお借りし色々な野菜や果物を作っていますが、この度「シルクスウィート」という品種のサツマイモが沢山収穫できました。

農作業は仲間と協力して進める事で自然に社会性が育ちます。また、植物の命を預かる経験を通して、「自分の行動が結果を生む」という責任感も育ちます。

炎天下のもとで作業する事は大変ですが、収穫する時の皆の笑顔を見ると充実している様子がわかります。





エイサー演舞



沖縄のお盆に欠かせない夏の風物詩である「エイサー」。
旧盆の夜、青年たちが太鼓を打ち鳴らし掛け声とともに勇壮に踊りながら地域を練り歩く姿は、多くの人々の心を熱くします。
その起源は、祖先を供養するために踊られた念仏踊りにあり、長い年月をかけて太鼓や唄を取り入れた力強い演舞へと発展しました。
先祖を敬う心、悪霊を払い地域を守る願い、そして仲間との結束を深める役割も込められています。沖縄ダルクではエイサープログラムを取り入れています。週に一度の練習ではありますが、沢山の仲間達が共に汗をかき、団結力や結束力も深める事ができています。練習を重ねて曲を覚え、デビューテストに合格すると地域の方々からの依頼や招待に呼ばれて演舞を披露させて頂いています。
エイサー演舞を披露する事で多くの方が拍手や感謝の言葉をくださいます。その拍手や感謝の声が、私たちの自尊心を支え、自己肯定感を高める大きな力になっています。
夏が来る度に、エイサー演舞の依頼がある度に本当に感謝の気持ちでいっぱいになります。



12ステップミーティング

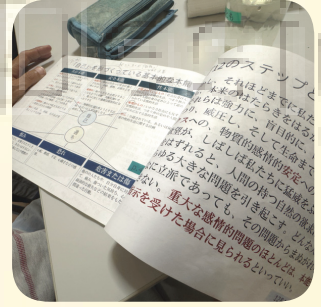
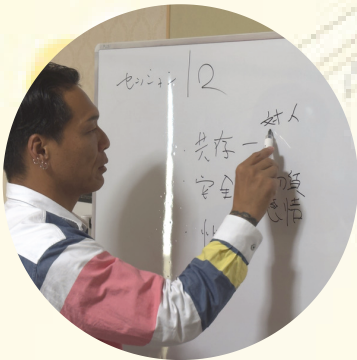
沖縄ダルクではミーティング以外にもエイサープログラムや食事会など野外で活動するレクリエーションのプログラム、その他にもヨガやボランティア、畑プログラムなど様々なプログラムを行っています。

今回は12ステップミーティングについてご紹介しようと思います。

12ステップミーティングとは、依存症からの回復を「知識」と「体験」の両方から学ぶ教育プログラムです。薬物やアルコールに依存してしまう仕組みや、再発を防ぐ考え方を“科学的”に学びながら、12ステップの精神を日常生活に生かす事を目指します。ただ「やめる」だけでなく、感情のコントロール、人との関わり方、自分を見つめ直す方法を段階的に身につけていきます。

「自分を知り、もう一度人生を立て直すための実践的な学びの場」です。

このプログラムは入所したての人ではなく、ある程度ダルクで数か月過ごした人が自主的に参加するプログラムで、講義する職員もRDの認定プロバイダー資格を取得している職員が教えています。




編集後記

今号では、群馬コンベンションをはじめ、農業プログラム、花火観賞会、そしてエイサー演舞と、季節の中で生まれた多くの「つながりの瞬間」をお届けしました。仲間と共に畑を耕し、花火の光を見上げ、太鼓のリズムに合わせて踊る——そのすべてが、私たち一人ひとりの回復の歩みをやさしく後押ししてくれたように感じます。

農作業では「自分の手で何かを育てる喜び」、花火では「今この瞬間を分かち合う感動」、エイサーでは「仲間と響き合う力強さ」。どれも日常の中で見落とししがちな“生きる実感”を思い出させてくれました。

この一年を通して、私たちは土に触れ、人に触れ、心に触れてきました。次号もまた、そんな温もりに満ちた日々を皆さんと共有できれば幸いです。

タロウ



ご家族や身近な方で
アルコール・薬物等の問題で
お困りの方へ
一緒に考えていきませんか？

沖縄ダルクは、依存症から立ち直り薬物やアルコール、
ギャンブルなどを止め続けている人たちが職員をしています。
私達は「回復する事ができる」という事を自らの経験を通して知っています。
同じ依存症者として、あなたやご本人の力になることができると思います。
ご本人が依存症（自分自身）に対する理解を深め、
回復を続ける事ができるよう様々な機関と連携しながら、
「自立」へと繋げていくお手伝いをさせて頂いています。

日程 毎月第2土曜日
時間 13：30～16：00
会場 沖縄ダルク・サントゥアリオ

一般社団法人沖縄ダルク

〒901-2225 沖縄県宜野湾市大謝名2-2-10 ABSビル 4F

お問い合わせはこちら

☎098-943-8774

ご相談は無料です。

<https://www.okidarc.or.jp/>

沖縄ダルク

検索

9月活動報告

毎週金曜日朝7時 宮内一郎のトーク&トークショー（火曜日17時再放送）

毎月第2土曜日13時30分～16時 沖縄ダルク家族会

毎週土曜日 沖縄県薬物再乱用防止教室 参加

毎週月曜日 エイサー練習

毎週木曜日 ヨガ

毎週金曜日 ボランティア活動

4日 ノートルダム女学院 エイサー演舞

グランビュウガーデン沖縄

7日 DV防止を考える講座 会場設営等手伝い

沖縄県総合福祉センター

8日 いしみね救護園 エイサー演舞

いしみね救護園

17日 更生保護研修

サントゥアリオ

19日 野球試合（ガイアVSダルク）

沖縄セルラースタジアム多目的運動場

22日 岐阜ダルクフォーラム

ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール

沖縄ダルクへの献金・献品を頂き、誠に有難うございます。
心より感謝いたします。

合計 199,410円

8月1日～9月30日到着分の献金

- ・玉城順子 ・(株)沖縄歯科器材 ・長久保江世 ・玉城志保 ・宜野座哲 ・荻野恵美子
- ・小野里欣子 ・小野里篤美 ・坂本純子 ・江原二郎 ・ヒューバー和恵 ・中村綾子
- ・中村澄子 ・寺田明宏 ・KAMEKAWA ISAKU ・YASUDA KIRIE ・OSAWA KEITA
- ・ROBERT HEBERT ・SUZUKI ERI ・沖縄家族会 ・開南教会 ・エデンの園
- ・タカイテルオ ・カトウイクオ ・森下幸子

※カード決済・口座振込等の方は一部カタカナ表記となっております。
※順不同

8月1日～9月30日到着分の献品

- ・鳥八亭 ・高居美穂 ・恩納村更生保護女性会 ・山内めぐみ ・フェアネス美里
- ・開南教会 ・松永吉弘

※順不同

献金はカード決済の他、下記銀行からのお振込みも可能です。

■ゆうちょ銀行

記号：17040
番号：12632141
店番：708
普通：1263214
店名：七〇八（ナナゼロハチ）

■琉球銀行

大謝名（オオジャナ）支店
口座名義：沖縄ダルクを支援する会
普通：485858
店番：508



沖縄ダルク

編集 沖縄ダルク

〒901-2225
沖縄県宜野湾市大謝名2-2-10
ABS大謝名ビル4F

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0068
福岡県福岡市東区社領1丁目
12番4号

ホームページはこちら

沖縄ダルク

検索

<https://www.okidarc.or.jp/>

定価100円（会費に含む）

